

Rotary

インスピレーションに
なるう
 国際ロータリー第2520地区岩手第1分區
 盛岡東ロータリークラブ

Weekly Report No. 23 (通算1765回)

Home Page : <http://www.moriokahigashi-rc.com/>

E-Mail : jimukyoku@moriokahigashi-rc.com

 2018-2019年度テーマ
 BE THE INSPIRATION
 インスピレーションになるう

 国際ロータリー会長 バリー・ラシン氏
 第2520地区ガバナー 田中堯史(盛岡)

会長挨拶 菊地国明



2月になりましたがとても雪が少ない冬になっています。盛岡の1月の降水量は、平年の40%だったようですし、宮古の降水量は1.5mmということで観測史上の少雨ということでしたし、インフルエンザもより蔓延しているようで、菓の出荷調

整もあり菓が足りなくなっているようです。

昨日は節分でしたが、恵方巻が10億円分余り廃棄されているような報道も見かけました。食に關しての話ですが、上の橋にある特定非営利活動法人のフードバンク岩手では生活困窮者等に食物を配布しているのですが、最近新たな問題として、子ども食堂からの依頼が多く一般の人に配布する食べ物が不足しているとのこと。

子ども食堂も増加しているようです。コンビニのファミリーマートも3月から全国2千店でファミマ子ども食堂展開する様で、1回10人程度で小学生100円、中学生以上400円とのこと。盛岡ロータリーではフードバンク岩手への援助しているようですが、一度取り組みとして行ってみてもよいかもしれません。

次回プログラム

- 2月11日(月) 建国記念の日 休会
 2月18日(月) 夜例会 18:30
 すぺいん倶楽部
 2月25日(月) 昼例会 12:30
 卓話 岩淵真幸君

会長 菊地国明 / 幹事 藤枝薫

 事務所 〒020-8501 盛岡市愛宕下1番10号
 盛岡グランドホテル内
 TEL 019-601-5390 / FAX 019-601-5391

 例会場 盛岡グランドホテル
 TEL 019-625-2111

 例会日 毎週月曜日12:30 / 第3月曜日18:30
 但し、第3月曜日は(18:30~)会場が変更になる場合があります。

昼例会

- 司会：尾形昌彦
 日時：2019.2.4(月) 12:30
 会場：盛岡グランドホテル
 ●君が代
 ●ロータリーソング
 奉仕の理想

 2018-19年度国際ロータリー第2520地区
 地区大会のご案内

- 親睦記念ゴルフ大会(会員・家族)
 会場：メイプルCC
 日時：4月19日(金) 7:30受付 8:15開会式
 会長幹事会(会長幹事のみ)
 会場：盛岡グランドホテル
 日時：4月20日(土) 14:00受付
 RI会長代理歓迎晩餐会 17:00受付
 本会議(昼食の準備あり)
 会場：盛岡グランドホテル
 日時：4月21日(日) 11:30受付 12:20着席
 大会懇親会 17:20開宴~18:50閉宴

◇幹事報告 藤枝薫

盛岡市内ロータリークラブ例会変更お知らせ
盛岡西ロータリークラブ
2月7日(木)年祝い会 18:30 駒龍
諸事お知らせ

2月ロータリーレート 110円
ロータリーの友2月号
熊平正人様(東京rc)より
「抜粋のつどり その七十八」

◇委員会報告 雑誌委員会 藤森浩一

ロータリーの友2月号解説

◇スマイル報告 瀧川誠

柴田茂君
尾形さん ワカサギ970匹おめでとうございます。
木村昭仁君

おめでとうございます。
誕生日(2月1日)・ご夫人和子様(12月19日)

深澤永二君
おめでとうございます。
入会記念日(8月27日)
遅くなり申し訳ございません。

佐藤誠司君
おめでとうございます。
誕生日(2月22日)

工藤光機君
本日もよろしく申し上げます。

◇出席報告 瀧川誠

会員数25名 出席数16名 欠席数9名 出席率64%

第8回理事及び役員会11:30~

出席9名・欠席4名

報告事項

- ・2月・3月プログラムの件、了承
- ・第2520地区2018-2019年度地区大会

日程及び開催場所の案内

地区大会表彰推薦の件

ガバナー賞：
会員増強・RLI参加・クラブ事務局員勤続功労)

協議事項

・盛岡東ロータリークラブ創立40周年に向けての日程について

4月開催に於いて他クラブ事業との重複のないようにする。(4/18以外はOKガバナー事務所)

また、開催場所であるグランドホテル現在のところ4月の土日ほぼOK。

卓話 尾形昌彦

【金融マーケット分析方法】

金融マーケットと言っても株、為替、金利、商品等様々ありますが、株式市場について分析方法を紹介したいと思います。分析方法は2通りあります。

ファンダメンタルズ分析：経済や基礎的条件。国や地域の経済成長率、企業の売上高や利益といった業績や資産、負債などから分析します。マーケットは先々予想できることは、その情報が発信された時点で株価に織り込んでしまうので、「この先、●●が起きることが予想されるので、株価はこのようになる」という予想はすでに株価に織り込んでしまっているのが当たらないことが多いです。マーケットは「予め予想していなかった突発的な出来事」に大きく反応するのです。

テクニカル分析：過去の株価の推移から株価水準の先行きを予想する分析方法です。テクニカル分析は「物事は循環する」という考え方が基になっています。「株価には時間と値段の法則」があります。一度出た「時間」のリズムは後に繰り返して出てくるし、同時に一度出た「値段」の幅は必ず繰り返します。私の2年半前の卓話でも述べましたが、「時間」は魚釣りの「潮時」と同じです。魚は一日中釣れている訳ではなく良い潮の状態が一番よく釣れます。株価にも潮時があり、相場が天井や底を打ちやすい時間が潮時と言えます。「値段」は海釣りの「潮目」に例えられます。釣れない、魚のいない場所でいくら粘っても魚は釣れません。釣れる場所、「ポイント」があります。いくらまで上がったら逆に下げ始めるのか？いくらまで下がったら上げに転じるのか？という潮目、つまり値段(株価)がどのように変化するかを予想するのがテクニカル分析です。

皆さんにお配りしたSMBC日興証券の情報レポート「流転」は、毎年年間見通しを前年の12月半ばに発表しており、私が最も信頼しているレポートです。2018年12月21日に発表された「流転」によると、2019年の相場は、【2020年以降大きく跳ね上がるために、深くしゃがみ込む年】というタイトルとなっています。その根拠やこれまでの相場動向は「流転」をご参照ください。かなりの確率でその通りになっている事がお分かりいただけたと思います。今年は亥年です。相場の干支格言では、「辰巳(たつみ) 天井、午(うま) 尻下がり、未(ひつじ) は辛抱、猿酉(さるとり) 騒ぐ、戌(いぬ) 笑い、亥(い) 固まる、子(ね) は繁盛、丑(うし) つまづき、寅(とら) 千里を走り、卯(う) 跳ねる」とあります。来年の「子は繁盛」を控え、流転が予想するように、2020年以降の上昇に備える我慢の年になるかどうか？注目です。

